



株式会社

エービーエム

2019年度

環境経営レポート (置賜総合文化センター)

2019年4月～2020年3月

発行日：2020年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、
真心のサービス



環境経営レポート部門



®環境省
エコアクション21
認証番号0011545



社 是

私達は、技術・知識の向上に努め
安全・安心・清潔のサービスをモットーに
快適な環境を社会へ提供します。

経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。
私達は 事故ゼロを継続します。
私達は 不祥事案を撲滅します。
私達は 環境方針を推進します。

環 境 経 営 方 針

環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日:平成28年6月1日

最終改定日:令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

2. 組織の概要



2-1. 事業者名及び代表者氏名

- 株式会社エービーエム
- 代表取締役社長 赤間俊明

2-2. 所在地

- 本社：〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「置賜総合文化センター」：〒992-0012 山形県米沢市金池3-1-14

2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：企画・人事部部長 田口浩之
- 施設環境管理責任者：加藤恵美子
- 連絡先：Tel.0238-21-6111(代) Fax.0238-40-0631
- Email：info@okisou-bunka.jp

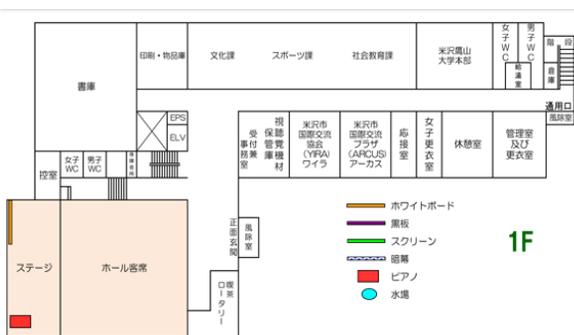
2-4. 施設概要

置賜総合文化センターとは、総合的な文化活動の拠点として、中央公民館、青年の家、視聴覚センターの機能を持つ施設で、社会教育、学校教育の要求をふまえ、文教都市米沢のビジョンとして、複合施設置賜総合文化センターが昭和50年に設置されました。文化センターは、それぞれの機能はもちろん住民の広域的、広範囲の学習要求に対し、また専門的な立場から調査、研究、資料や情報の提供等が行える社会教育の指導拠点として、生涯教育・学習のできる総合的な機能もあわせもった施設です。

【構造】 鉄骨鉄筋コンクリート造4階建

【敷地面積】4,476.12㎡【建築面積】1,952.71㎡【延面積】6,490.3㎡

【竣工】 昭和50年5月31日



■ 常勤社員：12名（正社員3名, パート社員11名）※市職員を除く

2-5. 施設利用状況

事業年度 事業規模	平成27年度 (H27.4~H28.3)	平成28年度 (H28.4~H29.3)	平成29年度 (H29.4~H30.3)	平成30年度 (H30.4~H31.3)	令和元年度 (H31.4~R2.3)
施設利用人数(人)	88,032	48,167 ※2	64,128	65,296	63,562
使用料収入(円) ※1	4,700,380	3,176,470	4,040,690	4,307,630	3,376,010

※1 使用料は利用料金制でないため、全て市に納入しています。

※2 市立図書館移転に伴い館内の改修工事で平成28年8月1日～10月31日まで施設の貸出停止
また、201研修室、203研修室、301研修室は平成28年7月15日～11月30日まで貸出停止

※3 新型コロナウイルスの影響で令和2年3月2日～3月28日まで小中高校生の利用制限

置賜総合文化センターのご紹介



置賜総合文化センターは米沢市の中心地にありアクセス抜群です。



ホールは講演会・研修会・文化活動の発表の場としてご利用いただいています。(定員300名)



宿泊研修の場としてもご利用いただけます。



調理実習室もあり、お料理教室や宿泊研修時の食事提供など様々な用途でご利用いただけます。



3. 環境目標とその実績



3-1. 環境負荷の現状(令和元年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H30年度東北電力(調整後:0.528)を用いています。

1) 当施設における令和元年度のCO₂排出量は合計220,887kg-CO₂となっており、前年度比6.6%減少しました。これは平均的な一般家庭53軒分の排出量に相当します。(平成30年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,150kg-CO₂:出典:温室効果ガスインベントリオフィス)

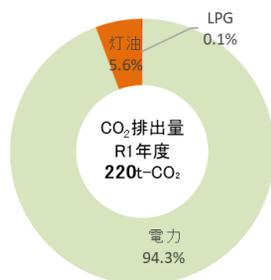
2) 当施設から排出されるCO₂の94.3%は電力の使用に伴うもので208,257kg-CO₂(前年度比7.8%減)、次いで灯油の消費に伴うものが5.6%、12,460kg-CO₂(前年度比19%増)となっています。

3) 電力は施設の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、灯油はホールの暖房と浴室給湯用ボイラー運転で使用しています。LPGは調理室や理科研修センター、喫茶室で使用しています。

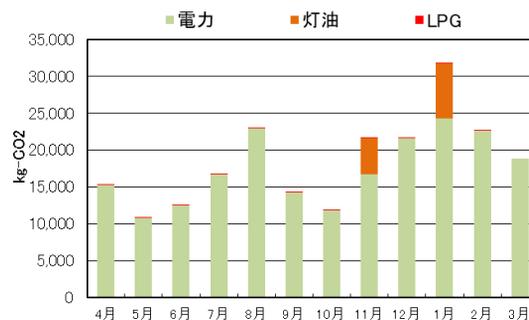
4) 月別のCO₂発生量は夏期間7月~8月、冬期間12月~3月に多くなっています。これは冷暖房で空調機を運転するためです。特に冬場は施設の断熱性や、空調機の老朽化に伴い、暖房使用時間が増加する傾向にあります。また空調機も不具合で集中管理が出来ないことで、空調の温度管理はお客様や同居する米沢市様となっています。

5) 以上のことから、電力使用量の削減が重点課題であります。当施設は竣工から40年以上を経過し、暖房効率が悪く、施設を温めるためには、長時間暖房を運転しなければならず、さらに集中管理できない今の空調機では使用量の大幅な削減は難しいため、空調機のリニューアルと、事務室などの照明器具のLED化を行政とともに実施していくことが必要であると思えます。利用者への周知とともに、同居する米沢市様にも省エネに御理解いただくことも必要です。

<二酸化炭素の排出源(R1年度)>



<月別二酸化炭素排出量(R1年度)>



■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物:可燃ごみ・紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。可燃ゴミが最も多く3,087g、次いで古紙・コピー紙が2,383kg、ペットボトルで99kgでした。リサイクル率は44.9%となっていました。

可燃ごみは利用者の持ち込みのゴミや文化センタースタッフ、米沢市職員のゴミの他、シュレッダーゴミで、個人情報が入った書類はシュレッダーをかけているためです。

■産業廃棄物:文化センターから排出される産業廃棄物は雑排水清掃時に発生する汚泥のみです。(当施設は蛍光灯は、米沢市のゴミの分別ルールに従い、不燃ごみで処分しています。)

■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間3,883m³(前年度4,446m³)使用し、下水道に排出しております。昨年度より12%減少しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い、シャワー、浴室)のほか、喫茶室での使用、花の水遣りです。

■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。

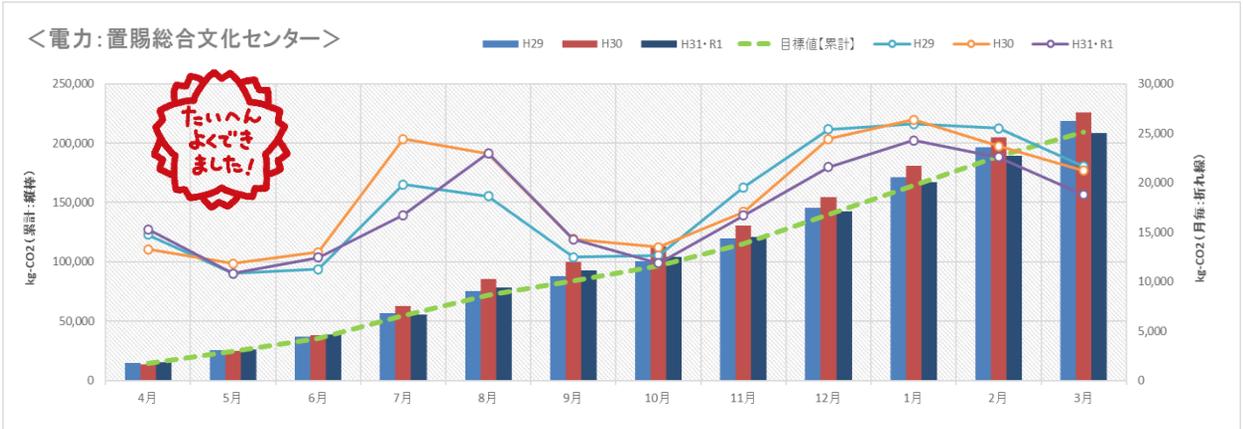


3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【R1年度目標】H29年度比4%削減
 【中期目標（H30～R4）】H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：H31.4～R2.3）

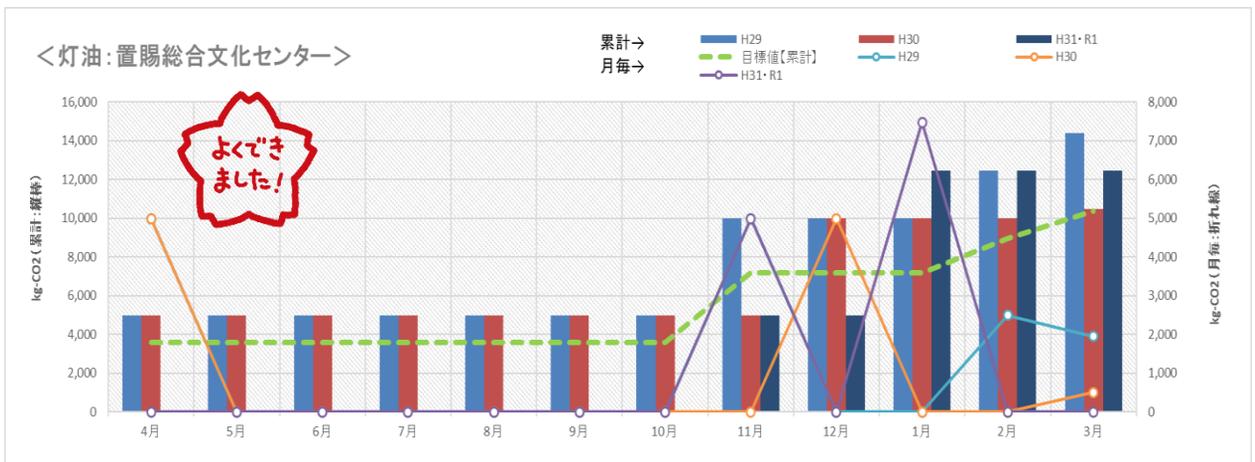
- 基準年度実績：218,353kg-CO₂
- 取組期間目標：209,619kg-CO₂
- 取組期間実績：208,257kg-CO₂
- 増減量：10,096 kg-CO₂
- 増減率：4.6%

【評価コメント】

4～6月期は例年より利用が増え、7～9月期も同様で、さらにホールと夜間の貸室が多かった。10～12月期は暖冬だったことやホール使用、合宿の回数が少なかった。1～3月期についても同様で暖冬だったことやコロナ禍で3月から一部利用制限となり、さらに活動自粛する団体も増え、電気使用量が減少し、結果目標を達成することができました。

■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【R1年度目標】H29年度比28%削減
 【中期目標（H30～R4）】H29年度比28%削減を維持



【取組結果】（取組期間：H31.4～R2.3）

- 基準年度実績：14,403kg-CO₂
- 取組期間目標：10,370kg-CO₂
- 取組期間実績：12,460kg-CO₂
- 増減量：-1,943kg-CO₂
- 増減率：-13.4%

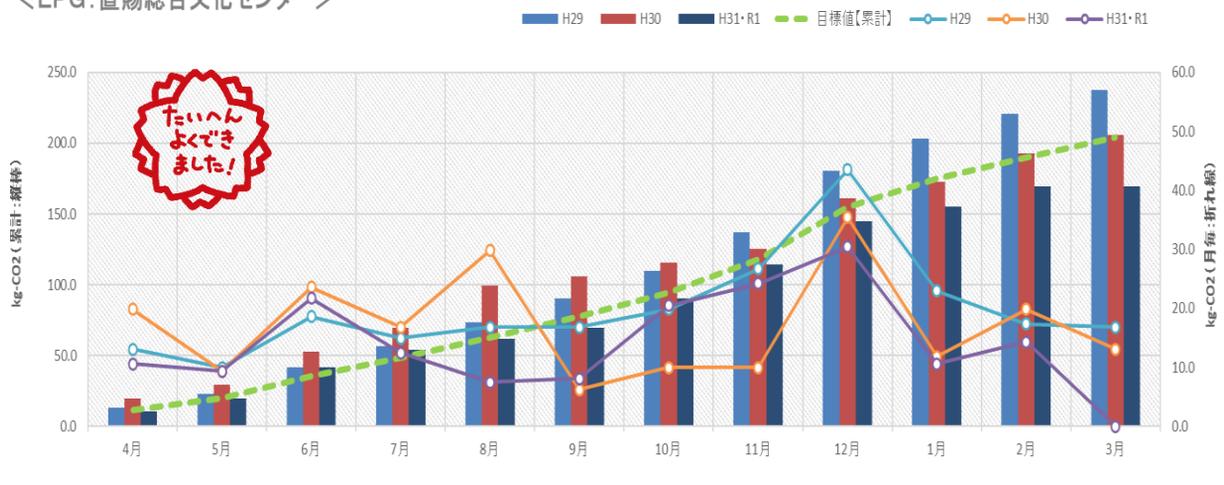
【評価コメント】

例年通りの推移でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、利用自粛する団体が増え、3月はホール、合宿利用がゼロになり、灯油使用量が結果削減されました。目標は高く設定してあったため、目標達成は出来ませんでした。基準値から大きく削減することが出来ました。

■ 二酸化炭素排出量 (LPG)

【R1年度目標】H29年度比14%削減
 【中期目標(H30~R4)】H29年度比14%削減を維持

<LPG:置賜総合文化センター>



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 237.4kg-CO₂
- 取組期間目標: 204.1kg-CO₂
- 取組期間実績: 169.6kg-CO₂
- 増減量: -67.8kg-CO₂
- 増減率: -28.5%

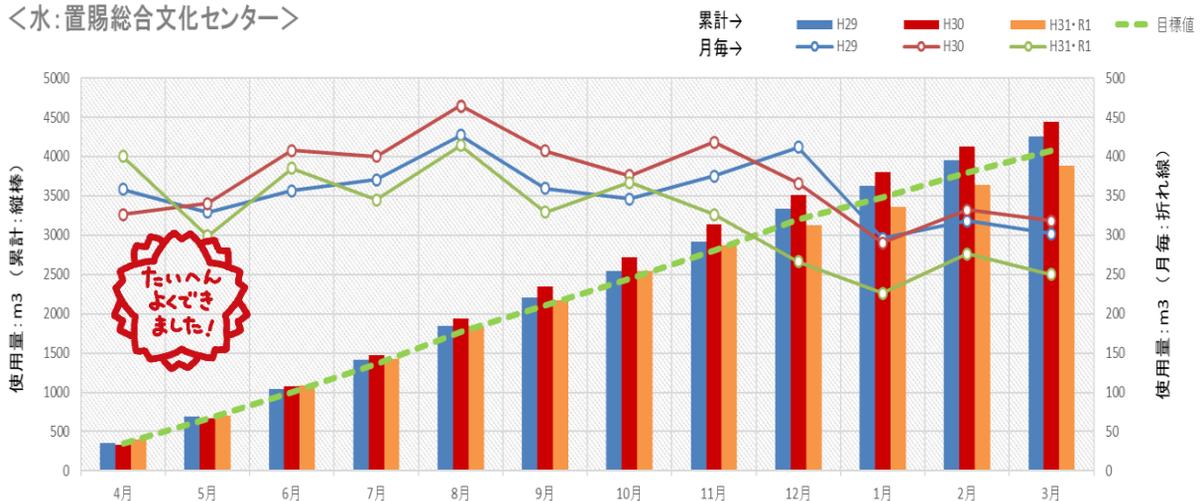
【評価コメント】

全体的に調理室の利用が減少しているのと、短時間の利用が増えたため(10月に利用区分の変更があり1時間単位での利用が可能になりました)使用量が減少しました。調理方法で「時短」が流行っていることも理由と考えられます。3月は新型コロナウイルスの影響で、利用が激減し、結果、大きく使用量が削減でき、目標を達成することが出来ました。

■ 水使用量

【R1年度目標】H29年度比4%削減
 【中期目標(H30~R4)】H29年度比10%削減

<水:置賜総合文化センター>



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

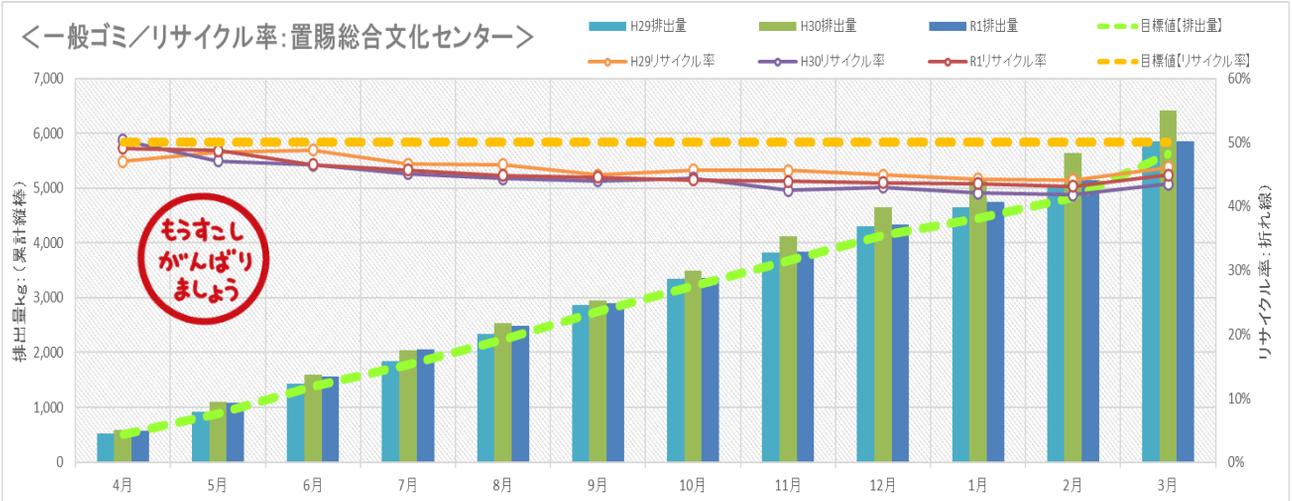
- 基準年度実績: 4249.5 m³
- 取組期間目標: 4,165m³
- 取組期間実績: 3,883m³
- 増減量: -366.5m³
- 増減率: -8.6%

【評価コメント】

4~6月期はホールの催事が多く、トイレ、給湯室の利用が増え使用量が増えました。9月にホールのグランドピアノが破損したため、利用できない期間がありました。後半は暖冬で降雪が少なく消雪での使用量が減少したことやコロナウイルスの影響により利用が制限されたこと、そしてなにより、利用者、市職員の皆様の節水への意識が高まり、使用量が削減され、目標を達成することができました。

■ 一般廃棄物排出量

【R1年度目標】 H29年度比で排出量2%削減／リサイクル率2%向上
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比で排出量10%削減 リサイクル率10%向上



【取組結果】 (取組期間: H31.4～R2.3)

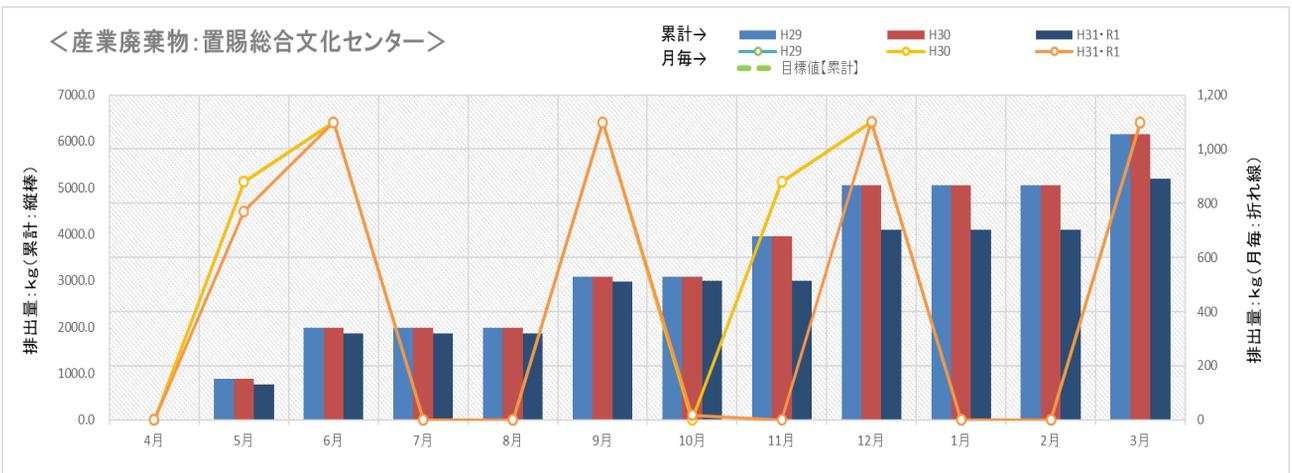
- 基準年度実績: 排出量 5,851kg リサイクル率 46%
- 取組期間目標: 排出量 5,617kg リサイクル率 50%
- 取組期間実績: 排出量 5,862kg リサイクル率 45%
- 増減量: 排出量 +11kg リサイクル率 -1%
- 増減率: 排出量 +1.8%

【評価コメント】

ゴミの分別、持ち帰りは徹底されていますが、年度替わりの異動などに伴う事務関係の廃棄物が増加いたしました。リサイクルボックスにリサイクル用紙、新聞紙などを出しやすく配置替えをしたため、市職員がこまめに出してくれるようになりました。昨年度よりは排出量は減少いたしました。目標を達成することができませんでした。

■ 産業廃棄物排出量

【R1年度目標】 今年度はデータ収集のためなし
 【中期目標（H30～R4）】 R1のデータにより再度設定



【取組結果】 (取組期間: H31.4～R2.3)

- 基準年度実績: -kg
- 取組期間目標: -g
- 取組期間実績: 5,190kg
- 増減量: -kg
- 増減率: -%

【評価コメント】

令和元年度から一般ゴミ不燃ごみで排出していた乾電池、蛍光灯を産業廃棄物として計上することになりましたので、データ取得期間といたします。

■ グリーン購入

【R1年度目標】グリーン購入率74%以上
 【中期目標（H30～R4）】グリーン購入率80%以上



<グリーン購入:置賜総合文化センター>



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 取組期間目標: 70%
- 取組期間実績: 56%

【評価コメント】

事務消耗品を購入する際は必ずグリーン購入をするように徹底しましたが、そのほかの消耗品でグリーン購入対象外の商品を購入したため、昨年度よりは改善しましたが、目標に届きませんでした。

4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



<評価判定の目安>

- …実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。
- △…一部未実施。50~80%の社員が取組んでいる。50~80点ぐらいの満足度である。
- ×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

環境経営目標	活動・取組項目	活動の具体的内容 (どのように)	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	備考、是正処置の必要性等
二酸化炭素排出量削減	■消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	○	○	○	○	
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	○	○	×	×	サーキュレーターの代わりに扇風機を使用
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	○	○	○	○	
		■定期的にエアコンのフィルターを清掃	○	○	○	○	
		■不要な照明は消灯	○	○	○	○	
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	○	○			
		■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)			○	○	
		■パソコンは省エネモードで使用	○	○	○	○	
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	○	○			
		■グリーンカーテン	○	○			
	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	○	○	○	○	ブラインドで対応	
	■その他化石燃料の削減 (灯油・LPG)	■暖房温度は決められた温度以下で管理する。			○	○	
		■窓の内側に断熱材を貼り付ける			○	○	休憩室など実施可能エリアに限定で緩衝材を貼り付け
		■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)			○	○	
■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)		○	○	○	○	1F~3Fは設定不可能	

の 廃 棄 物 排 出 量 管 理	■一般廃棄物の削減 (リサイクルの推進)	■廃棄物置場の整理整頓	○	○	○	○	
		■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	○	○	○	○	
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	○	○	○	○	
		■一般廃棄物の排出量記録	○	○	○	○	
		■社内の整理整頓	○	○	○	○	
の 廃 棄 物 管 理 と 適 正 管 理	■産業廃棄物の削減と 適正管理	■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	○	○	○	○	
		■充電式乾電池への転換	○	○	○	○	
		■マニフェスト・契約書類の管理	○	○	○	○	
の 削 減 水 量	■水道使用量の削減	■「節水」の掲示	○	○	○	○	
		■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	○	○	○	○	
		■地下水の適正利用基準の策定と遵守	/	/	/	/	
		■その他節水対策機器に関する情報収集	○	○	○	○	
		■グリーン購入	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	○	○	○	○
		■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	○	○	○	○	
(自主 設定 項目 の 目 録 に 関 連)	■社員のスキルアップ	■資格取得者の増加	△	△	△	△	業務社内検定、救急講習
		■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	△	△	△	△	
	■誤発報による緊急出動 回数を減らす	■開始開錠ミスを減らすように教育する。	○	○	○	○	
		■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	○	○	○	/

全ての項目について、おおむね実施出来ました。市職員と連携し、当施設の環境負荷軽減策を実施いたしました。特に、館内に設置してあったゴミ箱は、利用者のゴミの持ち込みが多かったので、ゴミ箱の設置台数を約半分にする事で、ゴミの削減を図りました。また、スタッフの意見で、紙のリサイクルボックスの容量が大きく、運ぶ際に危険であることから、リサイクルボックスを出しやすく配置替えをすることで、市職員がこまめに出すようになり、分別もしやすくなりました。

6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、平成31年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
- 大気汚染防止法：問題なし
- ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
- 水質汚濁防止法(貯油施設)：問題なし
- 下水道法：問題なし
- 消防関係：問題なし
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし
- フロン排出抑制法：問題なし(エアコン簡易点検簿に不備あり、令和2年3月是正済み)
- 家電リサイクル法：問題なし
- 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。



7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、エコアクション21の取組に参加し、早2年が経ちました。この間、エコアクション21の中間審査があり、当施設について現地視察対象となりましたが、取組について、一定の評価をいただくことができました。

令和元年度は暖冬や、新型コロナウイルスの感染症拡大を受けて、CO₂の排出量は削減する結果となりました。また、消雪のための水の使用も暖冬のため、削減となりました。外的要因が多く、目標を達成することができましたが、素直に喜べない結果となりました。しかし、他の指定管理施設と違い、米沢市教育委員会や、市の外郭機関が入っているため、電気使用や水などの公共料金は全て市負担となりますが、施設管理責任者を中心に、スタッフ全員が意識を持って取り組んでいることで、少しずつではありますが、エコアクション21が市の職員の皆様にも浸透してきているものと感じます。その結果として、ゴミ箱の一部撤去では、市の担当者にも協力いただき、スムーズに進めることが出来ました。また、紙のリサイクルボックスの仕様変更なども市職員の協力の元進めることが出来ました。

当施設は竣工から40年以上を経過し、様々な設備の老朽化が顕著に見られます。照明器具のLED化や、空調設備のリニューアルなど、今後も、米沢市様と二人三脚で当施設の環境負荷軽減を進めてまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間 俊明

8. 環境コミュニケーションの取組



正面入場口に環境掲示板を設置しています。



今回も見事な緑のカーテン
(アバシゴージャ)



利用団体の皆様と協力してエコキャップ回収を推進中



個回収ボックスをさらに細分化しリサイクルを推進

この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。

置賜総合文化センターHP (<http://okisou-bunka.jp>)

指定管理者株式会社エービーエムHP (<http://www.y-abm.co.jp/>)

エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>) でもご覧いただけます。

〒992-0012 山形県米沢市金池3-1-14 Tel.0238-21-6111(代) Fax.0238-40-0631

Email : info@okisou-bunka.jp